

財務 R4 機能アップ対応版(Ver.20.15)の予定

財務 R4 機能アップ対応版 Ver.20.15 のリリース予定についてご連絡いたします。
なお、当内容は変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

1. 発行プログラムと対象バージョン
2. リリース時期と提供方法
3. 消費税の新様式対応と国税納付書対応について
4. 機能アップについて
5. Weplat 財務応援 R4 Premium、Lite+ 2U 版のネットワーク対応について
6. 障害対応について

1. 発行プログラムと対象バージョン

システム名	リリースバージョン	データ移行対象	データ互換対象プログラム	保守加入対象
IKX財務会計 R4 財務顧問 R4 Professional 財務顧問 R4 Basic 財務応援 R4 Premium (*1) 財務応援 R4 Lite+ (*1) 財務応援 R4 Lite (*1) 財務応援 R4 Lite for IKX (*1) Weplat 財務応援 R4 工事台帳 (*1) Weplat製品も対象です	20.15	17.1以降	19.20以降	19.1以降

※Ver. 20. 15にバージョンアップ後にライセンス認証は必要ありません。

※Weplat 財務応援R4のCD版をご利用のお客様も、会計マイページからプログラムがダウンロードできます。

※Ver. 20. 15で会社データ選択時にデータ変換処理が実行されます。変換後のデータは、財務R4 Ver. 19. 2以降でないとご利用いただけません。データ共有やバックアップリストア等で別のPCとデータのやりとりをしている場合は、双方で財務R4 Ver. 19. 2以降へバージョンアップしてください。

2. リリース時期と提供方法

■E i ボードダウンロードマネージャーの公開

2020年8月19日（水）

■マイページのダウンロード公開

2020年8月19日（水）

■出荷切替

2020年8月26日（水）

※CD オプション契約加入のお客様向けの CD 送付はございません。

3. 消費税の新様式対応と国税納付書対応について

対象システム：IKX財務会計R4／財務顧問 R4 Professional／財務顧問 R4 Basic／
財務応援R4 Premium／財務応援R4 Lite+／財務応援R4 工事台帳

3-1. 新様式対応

システムインフォメーションNo.19XA127 でご連絡しております内容について

消費税申告「付表1-1」, 「付表4-1」の様式改正および端数計算の変更に対応します。

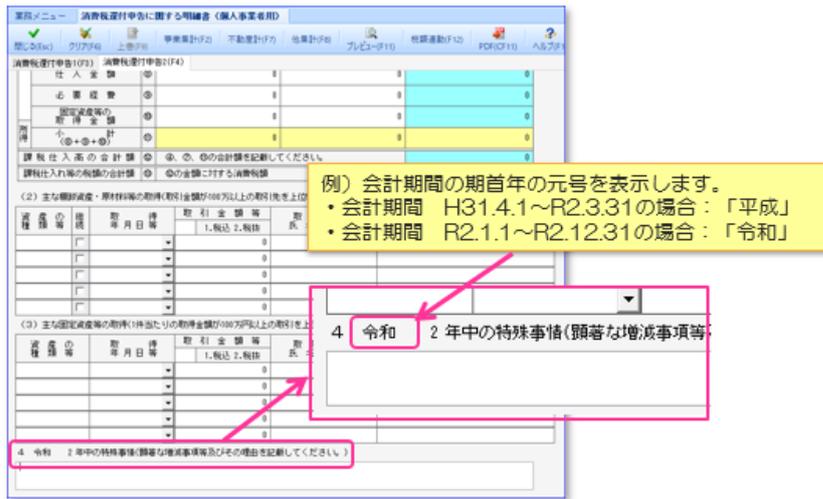
申告に係る課税期間に旧税率が適用された取引がない場合（新税率が適用された取引のみを行う場合）は、付表1-1（又は付表4-1）の計算において、⑬E欄の金額がプラスとなる場合は100円未満の端数が切り捨てへ変更になりました。

第一表	第二表	付表1-1	付表1-2	付表2-1	付表2-2	X	D	E	F
区分						旧税率分小計	税率9.24%適用分	税率7.8%適用分	合計
課税標準額						①			
課税資産の譲渡等の対価の額		①-1							
特定課税仕入れに係る支払対価の額		①-2							
消費税額		②							
控除額									
控除額大調整税額		③							
控除対象仕入税額		④							
控除対象仕入に係る税額		⑤							
内 売上の控除等対価に係る税額		⑥-1							
特定課税仕入れの控除等対価に係る税額		⑥-2							
貸倒れに係る税額		⑦							
控除税額小計 (④+⑤+⑦)		⑧							
控除不足還付税額 (⑧-②-③)		⑨							
差引税額 (②+③-⑧)		⑩							
合計差引税額 (⑩-⑨)		⑪							
控除不足還付税額		⑫							
地方 差引税額		⑬							
地方税の元となる税額 (⑬-⑫)		⑭							
還付額		⑮							
納付税額		⑯							
合計差引課税額 (⑮-⑯)		⑰							

旧税率分小計(X欄)に金額がなく、かつ⑬E欄の金額がプラスの場合は100円未満の端数を切り捨てます。

個人事業者用の消費税還付申告に関する明細書に記載されている元号の変更に対応します。

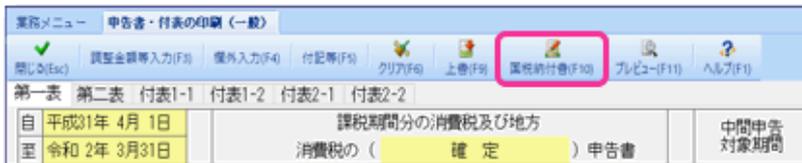
消費税還付申告書に関する明細書(個人事業者用)の2ページ目の「4 ○○ 年中の特殊事項」の項目名について、会計期間の期首年の元号を表示します。



3-2. 国税納付書の作成対応

消費税及び地方消費税、消費税中間申告納付書の作成に対応します。

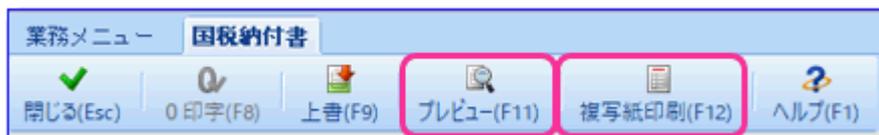
消費税申告書と、消費税中間申告書(第26号様式)の入力画面に「国税納付書」ボタンを追加します。



「国税納付書」ボタンをクリックすると入力画面が表示されます。



国税納付書は白紙用紙と複写紙用紙に印刷できます。



※白紙に印刷した納付書を使用する際はあらかじめ提出先の金融機関等にご確認ください。

■複写紙用紙に印刷する場合：「複写紙印刷」ボタンをクリックします。

複写紙用紙に直接印刷します。

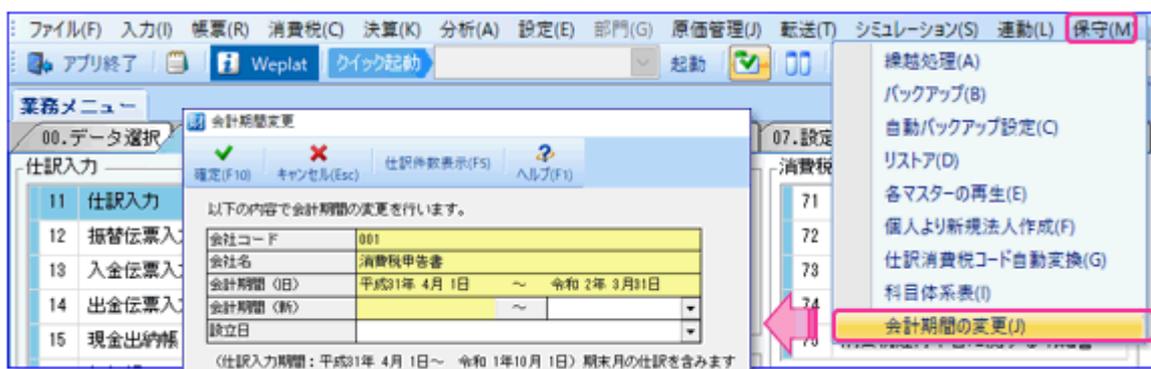
対応機種はEPSON製インパクトプリンター PLQ-20S、PLQ-30Sです。

4. 機能アップについて

4-1. 会計期間の変更機能の追加

仕訳入力されている会社データでも、会計期間と設立日の変更をする機能を追加します。

[保守] のプルダウンメニューで「会計期間の変更」をクリックします。



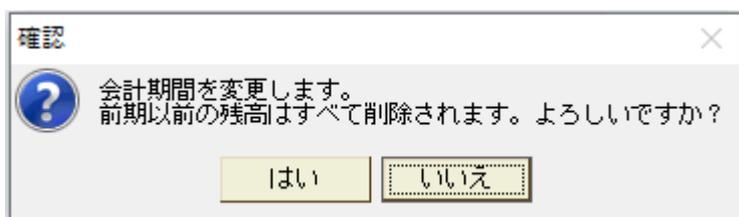
【会計期間の変更ができる条件】

以下の条件すべて該当する場合に変更することができます。

該当しない項目がある場合は、会計期間変更を確定するとエラーメッセージが表示されます。

- ・データ共有、仕訳送受信、会社送受信をしていない。
- ・繰越処理していない。（翌期データが作成されていない）
- ・数字確定月がない。
- ・仕訳がある。（仕訳がない場合は会社基本情報変更で会計期間を変更してください）
- ・取込仕訳チェックに未確定仕訳、取消仕訳がない。
- ・変更したい会計期間(会計期間+翌3か月)外に仕訳がない。
- ・電子帳簿保存をしていない。

【注意】会計期間の変更を実行すると前期以前の発生残高・累計残高・予算高はすべて削除(ゼロ)するため以下のメッセージが表示されます。



2期比較等の帳票を作成したい場合は前期以前の残高の再設定が必要になります。

【削除される残高】

科目別(主/補助)残高、部門別科目残高、工事別科目残高

4-2. 付表 5-1、5-2 のみなし仕入率の表示と印刷対応

対象システム：IKX財務会計R4／財務顧問 R4 Professional／財務顧問 R4 Basic／
財務応援R4 Premium／財務応援R4 Lite+／財務応援R4 工事台帳

消費税申告書(簡易課税)と消費税計算書の付表 5-1、5-2 画面の⑤及び②の項目欄に業種名とみなし仕入率(%)を表示します。

出力帳票には、みなし仕入率(%)の箇所を「○」で囲んで印刷をします。

▼申告書・付表の印刷(簡易)の入力画面

I 控除対象仕入税額の計算の基礎となる消費税額				
項目	旧税率分小計	税率6.24%適用分	税率7.8%適用分	合計
課税標準額に対する消費税額 ①	2,331		14,118	16,449
留保回収に係る消費税額 ②				
売上対価の遡還額に係る消費税額 ③				
控除対象仕入税額の計算の基礎となる消費税額(①+②-③) ④	2,331		14,118	16,449

II 1種類の事業の事業者の場合の控除対象仕入税額				
項目	旧税率分小計	税率6.24%適用分	税率7.8%適用分	合計
⑤×みなし仕入率 小売業 80% ⑥	1,864		11,294	13,158

会社基本情報変更の「消費税情報」タブの業種区分で選択された業種名とみなし仕入率(%)を表示します。

▼付表5-1の印刷画面

II 1種類の事業の事業者の場合の控除対象仕入税額				
項目	旧税率分小計 ×	税率6.24%適用分 D	税率7.8%適用分 E	合計F (×+D+E)
⑤×みなし仕入率 (80%×70%-60%-50%-40%) ⑥	1,864		11,294	13,158

業種のみなし仕入率(%)の箇所を「○」で囲んで印刷します。

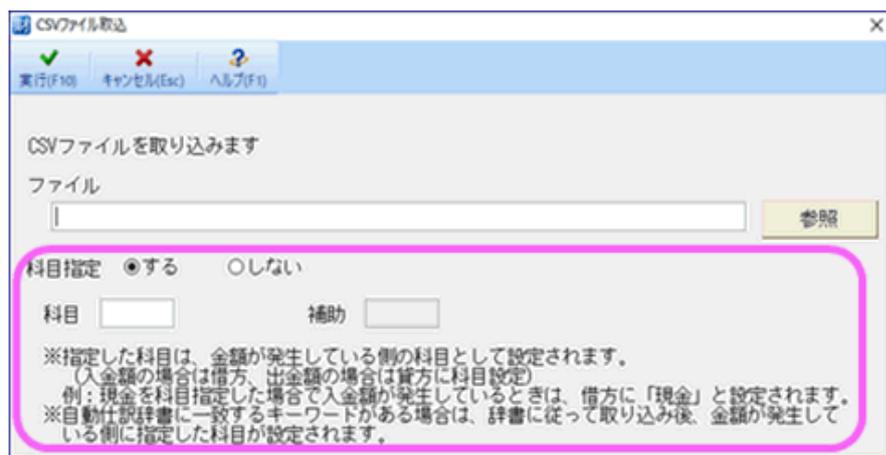
4-3. CSV 取込で科目指定する機能の追加

[取込仕訳チェック]の「CSV取込」で科目指定ができるように対応します。

「Wepplat 自動仕訳サービス」を保有または、「Wepplat 財務応援R4」を保有（特典）が必要です。

[取込仕訳チェック]-「F8 CSV取込」をクリックします。

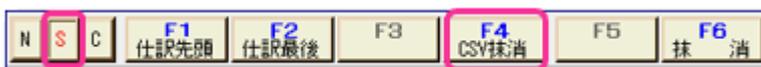
※下の赤枠の説明を参照ください。



4-4. 取込仕訳チェックで一括削除機能の追加

CSVで取り込まれた仕訳を一括で削除する機能を追加します。

[取込仕訳チェック]にSF4「CSV 抹消」ボタンを追加します。



取込仕訳チェック画面に表示されている、「CSV取込」で取り込んだ仕訳が一括抹消の対象になります。

金融機関データ連携および、スキャンサービスから取り込んだ仕訳は抹消されません。

4-5. 電子帳簿保存の対応

令和2年分の所得税確定申告から青色申告特別控除額、基礎控除額の適用要件が変わります。

この変更に伴い、財務応援R4 Basic、Lite+、Lite、Lite for IKX、工事台帳 にも電子帳簿保存の機能を追加します。

- ・「会社基本情報変更」に「電子帳簿設定」タブを追加します。
- ・メニューの [入力] タブー [ツール] グループに「仕訳履歴」を追加します。

※令和2年分の青色申告特別控除額・基礎控除額の変更の詳細については、システムインフォメーション 20XA006を参照ください。

4-6. その他の機能アップ

機能	内容
合併処理	<p>残高合併の際、合併元の消費税自動仕訳は、合併先では通常仕訳として判断されており、合併先でさらに消費税自動仕訳をすると消費税額が正しく計算されていませんでした。合併先へは消費税自動仕訳として合併します。</p> <p>対象システム： 財務応援R4 Lite以外のシステム</p> <p>合併する期間を翌3か月まで合併できるようにします。</p> <p>対象システム： 財務応援R4 Lite以外のシステム</p>
入力共通	<p>入力および訂正時、アンバランスのメッセージが表示されたときに警告音を鳴らす機能を追加します。</p>
外部データ作成	<p>財務応援R4 Lite と財務応援R4 Lite for IKX に外部データ作成の機能を追加します。メニューの「連動」タブに「外部データ作成」を追加します。</p>
仕訳変換	<p>仕訳変換で工事の変換が設定できるようにします。 仕訳変換の設定画面に「工事(製造)の変換」を追加します。</p>  <p>対象システム： 原価管理オプション/財務応援R4 工事台帳</p>
取込仕訳チェック	<p>金融連携、スキャン、CSV取り込みにおいて、初期のカーソル位置を借方科目に置くように変更します。 [Home]キーを押すと「日」へ移動します。</p>
試算表	<p>合計残高試算表で、「2期比較/予算比較」「期間発生」「期首月を含まない」「処理年月」の指定に期首月を含まない複数月を指定した時「期首棚卸高」の出力に対応します。</p> <p>■対象帳票 L型試算表、合計残高試算表、合計残高試算表(個人形式)、部門別L型試算表、部門別合計残高試算表</p> <p>■対象条件 出力形式：2期比較/予算比較 出力区分：期間発生</p>

5. Weplat 財務応援 R4 Premium、Lite+ 2U 版のネットワーク対応について

財務応援R4 Lite+に新しく 2 ユーザー版を追加します。

ネットワーク環境（サーバー／クライアント）に対応している他のR4アプリケーションと同様に、Weplat財務応援R4 Premium、Lite+ 2U版もサーバーのデータベースで会社データを一元管理できるようになります。

会社データの一元管理により複数のPCで処理したい時に、会社データをコピーする必要性がなくなります。

NW基本ライセンスとWeplat財務応援 R4 Premiumを複数本導入することで、ネットワーク版としての利用が可能になります。

Weplat財務応援 R4Lite+ 2U版は、1商品で2ライセンス利用可能になります。

いずれの商品も NW基本ライセンスは同梱されませんので、必要に応じて別途NW基本ライセンスを購入してください。

【留意点】

NW基本ライセンスを保有している場合は、1社同時入力ができます。

Weplat応援シリーズは、データ共有の親にはなれません。

（親になれるのは、IKX財務会計 / 財務顧問Proのみ）

Weplat財務応援 R4 Lite+ 2U版を複数本導入しても同一NW環境内では、2ライセンスまでしか認証されません。

6. 障害対応について

Ver. 20.15 の障害対応の情報は、2020 年 8 月上旬に発行予定のリリースインフォメーションにおいてご案内します。

以上、よろしくお願いたします。